



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第62号(2009年7月6日)



特別編 ドバイ現地レポート

当らくだより第61号に続き、“Mr.ホントばい”のドバイ現地レポートをお届けします。

【ブルジュ・アル・アラブ】

最高級ホテルとして名高いブルジュ・アル・アラブは、ホテルとしては世界最高峰の300m超の高さがあります。周りに大きな建物がない中で東京タワーとほぼ同じ高さの巨大ビルが聳え立っているため、遠くから見ても圧倒的な存在感があります。

ドバイの町並みで驚いたのが、広大な土地に超高層ビルが建っているという点です。普通、高層ビルというのは場所が手狭になってきた都市で建設され始めます。ですので、高層ビルが建っている都市はほとんどの場合、建物が密集しており狭苦しい感じがします。しかし、ドバイは十分に広い土地がある中に超高層のビルが建っているため、何もない土地に巨大な建物が見えるという幻想的な町並みとなっております。



雄大に聳え立つ「ブルジュ・アル・アラブ」

出所：スパークス・アセット・マネジメント



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



特別編 ドバイ現地レポート

【ブルジュ・ドバイ】

こちらのブルジュ・ドバイはさらに存在感があります。現在建設中のこのビルは、高さが約820mもあるため、かなり遠くからでも見ることができます。ブルジュ・ドバイへタクシーで向かうと、タクシーは時速120kmくらいで走っているにも関わらず、その姿が見え始めてからたどり着くまで、なかなかたどり着かないと感じます。



出所: スパークス・アセット・マネジメント
上部のみ明かりのつく「ブルジュ・ドバイ」



出所: Burj Dubai Skyscraper
ブルジュ・ドバイ上部から眺めたドバイの街並み

海を埋め立てるような巨大プロジェクトは中止が相次ぐ中、ブルジュ・ドバイは、24時間体制で建設が進んでいます。工事は残す所かなり上層階だけのようで、夜は写真の様に工事を行っている上部だけ明かりがついています。上層階はオフィスになる予定ですが、低い雲は地上500m位の高さですので、そこで働く人は雲の上で働くこととなります。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



特別編 ドバイ現地レポート

【ドバイ・ファウンテン】

噴水も大変大規模です。『ドバイ・ファウンテン』と呼ばれる噴水が、東京ドーム2.5個分の人工湖に登場して人気を博しています。こちらは5月に本格稼働したばかりで、私が行ったときはまだ正式稼働前のテストだったようです。この噴水は音楽や光にあわせてまるで生きているかのように動き、表情が変わる仕組みになっています。

ドバイでは、この不景気の中でも新たに稼働する施設が沢山あります。金融危機により、一部では建設計画が次々と中止されていると報じられておりますが、建築中の建物で工事が止まっているものは見る限りあまり無いような印象を受けました。

ドバイは昨年度から本格的に観光産業に力を入れておりますが、その芽が確実に花開き始めていると感じます。一方、ドバイには日本人観光客はまだ少ないように思われます。外国人の誘致もまだ始まったばかりですので、今後観光名所となる施設が完成していくにつれて観光産業が発展していく余地は大きいと感じております。



水・光・音を融合した噴水スペクタクル「ドバイ・ファウンテン」

出所：ドバイ政府観光・商務局

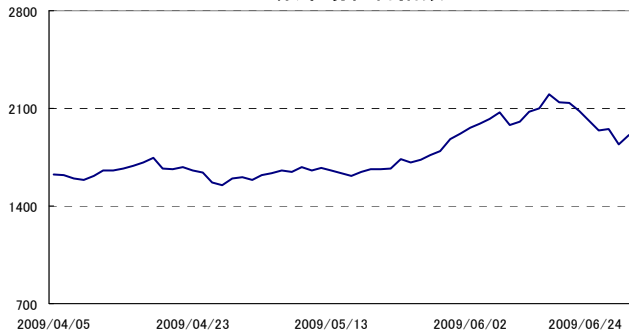


本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

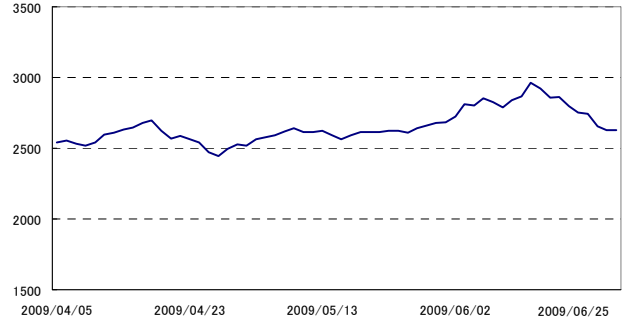


【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移
(各市場の直近3ヶ月)

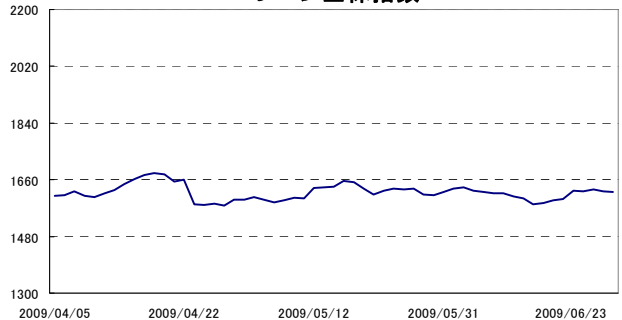
ドバイ金融市場総合指数



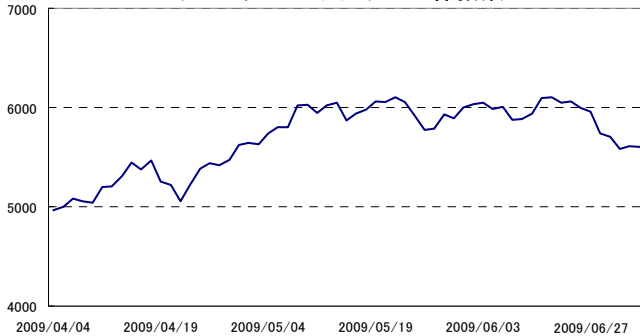
アブダビ証券取引所株価指数



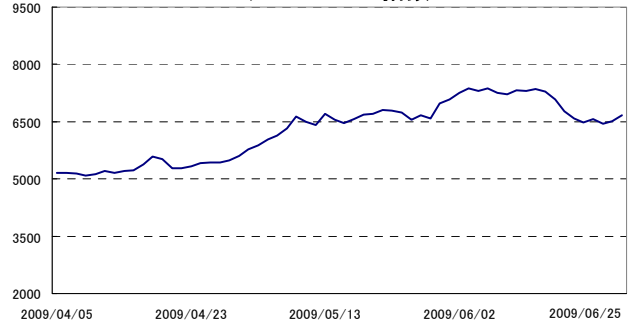
バーレーン全株指数



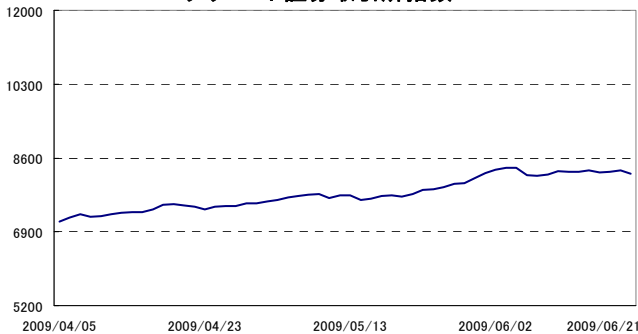
サウジアラビア タダウル全株指数



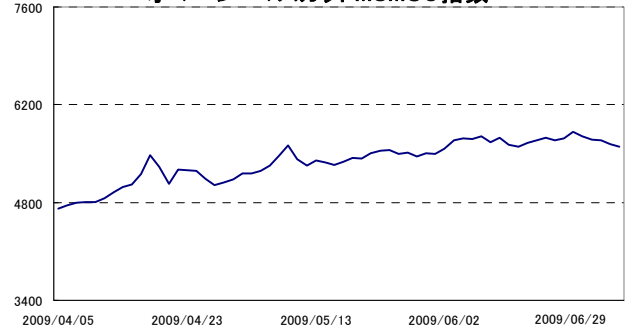
カタール DSM指数



クウェート証券取引所指数



オマーン マスカットMSM30指数



出所:ブルームバーグ



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。